

相島・積石塚から平安京瓦へ

～歴史ロマンは陸から海へ～

日時：平成29年4月15日(土)(雨天決行)

場所：相島きずな館 12:45～15:30

演題：「相島・積石塚から平安京瓦まで」

講師：西谷正「海の道むなかた館長」

主催：相島歴史の会 定員：先着50名

参加費：1,000円(資料代他)

申込先：相島歴史の会 事務局 今村公亮

携帯電話 090-3074-2732

TEL/FAX 092-575-3715

Email kousukei6146@ae.auone-net.jp

セミナー コーディネーター：中村俊介

会員研究発表：「国生み神話と相島」…山口哲也 30分

「海底の平安瓦の発見経緯報告」…篠崎和則 15分

*午前中、西谷先生、高妻神社調査予定です。

ご希望の方は事前に申し出ください。(9:20乗船)

☆相島へのアクセス

① 鹿児島本線利用 (マリックスバス)

JR 福工大前駅下車→JR福工大前乗車→新宮港→相島港 (17分)

② 西鉄貝塚線利用 (マリックスバス)

西鉄新宮駅下車→西鉄新宮駅乗車→新宮港→相島港

③ マイカー利用 新宮漁港駐車場(駐車料金300円/日)

○渡船時刻表(当時相島フェスタのため臨時船多数あり)

行き 新宮発 09:20 帰り 相島発 16:00

// 11:30 // 17:30

*昼食は混雑のため弁当持参を推奨(食堂・模擬店有り)

※船欠航時は中止



相島沖海底から出土の平安瓦・神宮寺所蔵



講師プロフィール

1938年 大阪府生まれ

1966年 京都大学大学院修士課程修了

1987年 九州大学文学部教授

2004年 伊都国歴史博物館長

2006年 日本考古学協会会長

現在、海の道むなかた館長、九州大学

名誉教授、糸島市立伊都国歴史博物館

名誉館長、九州歴史資料館名誉館長他

コーディネータープロフィール

1965年、熊本生まれ。早稲田大学卒。

朝日新聞文化部(東京、西部)で考古学・歴史

や世界遺産などを担当。現在、編集委員。

著書

「文化財報道と新聞記者」(吉川弘文館)

「世界遺産が消えてゆく」(千倉書房)

「遺跡でたどる邪馬台国論争」(同成社)他



国指定史跡「相島積石塚群」相島大塚120号墳